

1 国際共同研究の研究目的、研究方法など（基課題の研究目的、研究方法及び進捗状況等を含む）

本研究計画調書は国際共同研究強化（A）の「審査希望分野」（公募要領19頁参照）で審査されます。記述に当たっては、「科学研究費助成事業「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化（A・B）」審査要項」を参考にしてください。

本欄には、本国際共同研究の目的と方法などについて、冒頭にその概要を簡潔にまとめた上で2頁以内で記述してください。

- ① 現在実施中の科研費（基課題）の研究目的、研究方法及びその進捗状況について記述してください。
- ② 基課題の研究をどのように発展させるのか明らかになるよう、本国際共同研究の研究目的、研究方法について具体的かつ明確に記述してください。この際、国際共同研究を実施する上で国内における研究活動等が必要な場合にはあわせて記述するとともに、研究体制の全体像を明らかにするため、基課題の研究分担者など海外共同研究者以外に研究協力者として参画する研究者がいる場合にはその役割等を記述してください。
- ③ 特に基課題の研究期間が初年度の場合には、基課題の進捗状況に対して、なぜ国際共同研究の研究計画が必要なのかその関連性がわかるように具体的かつ明確に記述してください。

※ 広い分野構成で多角的視点から審査が行われることに注意して作成してください。

（概要） ※10行程度で記述してください。

（本文）

【1 国際共同研究の研究目的、研究方法など（基課題の研究目的、研究方法及び進捗状況等を含む）（つづき）】

2 国際的な環境（海外共同研究者、外国機関等）で研究することの意義・必要性

本欄には、国際共同研究の実施を計画している海外共同研究者の氏名、当該研究者の所属研究機関（外国機関）の名称、渡航期間等を明らかにした上で、下記の点について1頁以内で記述してください。

- ① 基課題の研究を発展させるためになぜ国際共同研究を実施する必要があるか、国内外の研究動向等も踏まえ、その意義や必要性について具体的かつ明確に記述してください。
- ② 当該外国機関の研究環境の状況について記述してください。なお、これまでに当該外国機関との関係において国際共同研究を行う研究基盤を構築している場合には、その内容を記述してください。

3 海外共同研究者の役割及び準備状況

本欄には、（1）本国際共同研究における海外共同研究者の役割や研究内容、（2）本国際共同研究の実施に向けた海外共同研究者との準備状況、（3）海外共同研究者のこれまでの研究活動や主な研究業績（論文等）、について1頁以内で具体的かつ明確に記述してください。

4 研究代表者の研究業績

本欄には、これまでに発表した論文、著書、産業財産権、招待講演（国際学会等）のうち主要なものを選定し、現在もしくは過去から発表年次の順に、通し番号を付して1頁以内で記入してください。なお、学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限りです。

学術誌論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）を記入してください。以上の項目が記入されていれば、各項目の順序の入れ替えや、著者名が多数の場合、主な著者名のみ記入しその他の著者を省略することは問題ありません。なお、省略する場合は、省略した員数と、研究代表者が記載されている順番を○番目と記入してください。

研究代表者には二重下線を付してください。

5 今後の国際活動における応募者自身の役割及び国際共同研究による波及効果

本欄には、（1）今回の国際共同研究を通じて、今後どのような国際的な研究上の連携が見込まれるか、（2）今後、応募者自身が独立した研究者として国際的にどのような役割を担うのか、（3）（1）の国際的な研究上の連携によって、当該研究分野や関連研究分野に対してどのような貢献があるか、について1頁以内で記述してください。

6 人権の保護及び法令等の遵守への対応（公募要領3頁参照）

本欄には、本研究を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等（国際共同研究を行う国・地域の法令等を含む）に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を、1頁以内で記述してください。

個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となります。

該当しない場合には、その旨記述してください。